

1. 商品等の内容

金融商品の名称・種類	クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク 2028年12月29日満期 早期償還条項付 固定利付円建社債
発行者	クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク
販売会社	販売会社 株式会社あおぞら銀行（以下、「当行」） 委託金融商品取引業者 あおぞら証券株式会社
金融商品の目的・機能	本債券は、一般的な債券とは異なり、デリバティブ（金融派生商品）を組み込んだ債券のため、 以下のような特性があります。 ・ 発行者の判断により、各利払日（最終償還期日を除く）のうち、いずれかの日に額面金額の 100%で全額早期償還される可能性があります。 ・ 本債券の利率（税引前）は、年率0.80%となります。
商品組成に携わる事業者が 想定する購入層	【販売会社および委託金融商品取引業者が想定する購入層】 ・ インカムリターン獲得・向上を目的とするお客さま ・ リスク性商品への投資に充てるための余裕資金を十分に保有されるお客さま ・ 本債券は、期間約5年の商品ですが、早期償還条項による早期償還も許容されるお客さま ・ 債券にオプション等を組み込んだ商品性を理解いただけるお客さま ・ 長期の安定的な資産形成を目的とするお客さまには、適した商品ではありません。
パッケージ化の有無	該当ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（金融商品取引法第 37 条の 6 の規定）の適用はありません。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください。

- ・ あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ・ この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

※ 詳細は目論見書のリスクに関するご説明のページに記載しています。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください。

- ・ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ・ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

2. リスク

リスクの内容	・ 早期償還された場合、当初想定された早期償還日以降の利息を受け取ることができないこと や、市況によっては償還金を同様の条件で運用することができない場合があります。
--------	--



3. 費用等

費用等について	本債券は、お客さまとおおぞら証券株式会社との相対取引によりご購入いただきますので、購入対価のみをお支払いいただきます。この購入対価には以下の費用等が含まれております。 なお、本債券の 2023年11月14日時点における価格の理論値（※1）は額面あたり【97.57%】です。価格の理論値と額面の差【2.43%】がお客さまに実質的に負担いただく費用等（※2）となります。 費用等の内訳は以下のとおりです。 ・ 当行およびおおぞら証券株式会社としての販売役務の対価相当額 販売役務の対価相当額は、販売に係る諸経費やアフターフォローの対価等が含まれています。 ・ 本債券の組成に係る費用等 組成会社（クレディ・アグリコル証券）等における本債券の組成に係る費用には、弁護士費用、目論見書等の印刷費用、本債券に組み込まれているデリバティブの期中管理費用等が含まれています。
---------	---

※1 組成会社が算出した試算値です。この試算値は、マーケット等の変動により、日々変動します。
組成会社、当行およびおおぞら証券株式会社が、その正確性および完全性について保証するものではありません。他社が算出する理論値とは異なる場合があります。
また、本理論値による売買取引を保証するものではなく、期中の理論値とも異なります。

※2 上記※1の理論値から算出した試算値です。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

本債券は償還期限が定められていますが、最終償還期日前に早期償還となる場合があります。
本債券は、おおぞら証券株式会社が買い取る以外に中途売却するための売買の場は基本的にはありません。 本商品の流通市場は確立されていないため、一般的な債券と比べて流動性が劣ります。おおぞら証券株式会社は本商品のマーケットメイクを行うことはなく、買取義務を負うものではありません。
本債券は、発行者の信用状況の悪化、市場環境等の急激な変化または災害等の影響により、中途売却できない場合があります。
本債券の中途売却が可能な場合でも、市場環境等や本債券の流動性が低いことにより、お客さまに損失が生じる可能性があります。

※ 詳細は目論見書のリスクに関するご説明のページに記載しています。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください。

- ・ 私がこの商品を換金・売却するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. お客様の利益と当行の利益が反する可能性

本商品の販売委託元である、あおぞら証券株式会社は、当行の連結子会社です。

発行者と、当行およびあおぞら証券株式会社は、資本関係等の特別の関係はありません。

また、発行者がこの商品を組成するために行うデリバティブ取引のカウンターパーティと、当行およびあおぞら証券株式会社は、資本関係等の特別の関係はありません。

当行の営業職員に対する業績評価上、本債券の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、当行ホームページ「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」の「利益相反の適切な管理体制」をご確認ください。
<https://www.aozorabank.co.jp/corp/company/governance/fiduciary/>



次のようなご質問があれば、お問い合わせください。

- あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。
- 私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要

日本の税務当局では、本債券に係る課税上の取扱いを明確にしていますが、税法上、特定公社債として扱われるものと思われます。

※NISA、つみたてNISA、iDeCoの対象とはなりません。

【利金受取時】

所得税・復興特別所得税および地方税（個人のお客さまの場合）：利子に対して20.315%

【中途売却時および償還時】

所得税・復興特別所得税および地方税（個人のお客さまの場合）：譲渡益および償還益に対して20.315%

※ 詳細は目論見書に合冊の契約締結前交付書面の租税の概要に関するご説明のページに記載しています。

7. その他参考情報

現在、お取り扱い中の仕組債や金融商品仲介および関連商品のご注意点等については、当行ホームページをご確認ください。

<https://www.aozorabank.co.jp/bank/products/toushi/shikumisai/>



契約締結にあたり、「契約締結前交付書面」「目論見書」をお渡しします。ご購入に際しては、これらの書面をよくご確認ください。



あおぞら銀行

AOZORA